

令和4年 自己評価表

放課後等
デイサービス

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表 アトムくん

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点、課題や改善すべき点など |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 6 | | | 個別療育、休養などを含め、各活動のスペースを確保している |
| | ② 職員の配置数は適切であるか | 6 | | | |
| | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 4 | 2 | | |
| 業務改善 | ④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 3 | 3 | | 適宜、話し合いを設け、目標に対して評価を行うようにしている |
| | ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 | 1 | | 保護者アンケートの実施や、各モニタリング等で把握し、改善に努めている |
| | ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 6 | | | ホームページで公開している |
| | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 3 | 3 | | |
| | ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 6 | | | 事業所内研修を行っている |
| | ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 6 | | | 毎月評価を行い、モニタリング前に目標の見直しを行い、計画を作成している |
| 適切な 支援の 提供 | ⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 3 | 3 | | |
| | ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | 2 | | |
| | ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | 1 | | 年間、月間行事を作成し、季節制作なども取り入れている |
| | ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 5 | 1 | | |
| | ⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 6 | | | ニーズ、課題等のアセスメントに基づき、計画書を作成している |
| | ⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | 2 | | 確認し、分担を決めるようにしている |
| | ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 3 | 3 | | 翌日、振り返りを行い、情報共有を行うようにしている |

| | | | | | | |
|--------------------------|------------|--|-----------------------------------|---|---|---|
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 6 | | | 実施記録表へ記録し、毎月末に1ヶ月の評価を行い、支援の見直しに努めている |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 6 | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか | 6 | | | 個々の利用者に合わせている |
| | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 6 | | | 担当職員、児発管が参加しているが、今期はコロナの影響で開催出来ないこともあった |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 6 | | | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 4 | 2 | | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 4 | 2 | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 4 | 2 | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 5 | | 今期はコロナのため児発管のみ参加した |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 3 | 3 | | |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 3 | 3 | | 事業所連絡会に参加している |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 5 | 1 | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 1 | 5 | | 研修会や勉強会等は開催していないが、相談等には傾聴、助言を行うように努めている |
| | 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 | 1 | |
| ㉛ | | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | 1 | | 傾聴し、助言や支援を行うように努めている |
| ㉜ | | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 1 | 4 | 1 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|--|--------------------------------|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | 1 | | 対応に努めている |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 6 | | | 年3回広報誌を発刊している |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 6 | | | |
| | ③⑥ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 6 | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 4 | 2 | | コロナにて行えていないが、催事には招待している |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 5 | 1 | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 5 | 1 | | 年2回以上行っている |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 6 | | | 研修会を行っている |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 6 | | | 説明し、同意を得て、個別支援計画書に記載している |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 4 | 2 | | 医師の指示書ではないが、保護者との面談にて、必ず確認している |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 6 | | | 朝礼にて報告し、情報共有している |

○この放課後等デイサービス自己評価表は、放課後等デイサービスの事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。